

所管事務調査等報告

I. 資源循環型リサイクルテーマパーク
 現代の社会でごみの問題は避けては通れないことであり、当町においても重要な行政課題として検討されています。

今回視察をした三重中央開発(株)の三重リサイクルセンターは、10年前から廃棄物を安全に、また限りある資源を有効に活用するために、あらゆる廃棄物の収集運搬から中間処理、

議会運営委員会

○日時 平成20年2月5日～6日
 ○調査先 三重県中央開発(株)・鳥羽市議会
 ○テーマ 三重総合リサイクルセンターの視察及び議会活性化検討委員会設置による短・中・長期計画の策定

最終処分、さらにリサイクル事業の推進とそれに関連した地域開発環境整備など一貫したトータル処理、リサイクルシステムを実現した民間施設です。

また、450名いる社員教育、敷地内の整理、整頓が徹底されています。廃棄物を扱っていることを感じさせない企業姿勢と地域に貢献した雇用など、あらゆる面で地域との協働の環境づくりには考えさせられました。

II. 鳥羽市議会

議会の活性化を図るために、現状の検討、協議内容の抽出、短期に検討実施。中期、長期的課題と分類して、計画書の策定をしています。

短期と言っても、その場かぎりの一過性のものではなく、長期に渡り計画的に確実な成果を出していくことこそが、地方分権の推進になう議員の使命であると改めて反省させられました。



リサイクルセンターにて、現地視察

議会広報編集委員会

○日時 平成20年2月20日～21日
 ○研修先 町村議会広報研修会
 ○研修内容 わかりやすい文章表現・表記情報時代に求められる自治体広報など



研修会場「シェーンバツハ砂防」にて

ちゃんと最後まで読んでもらえるか
 議事公開度は十分か
 適切な選択か
 住民にわかりやすく
 正確・簡潔か

◎講演の内容は、次のとおりです。

I. 高崎氏の講演
 文章の書き方の基本を研修

①わかりやすい文章を作る(こと)

- ・「読む」のではなく「見る」ものとする

- ・ 別人の目で、ながめてみる
- ・ よいアイデアを参考に
- ・ 飽きさせずに読んでもらう工夫を
- ②わかりやすく説明を
 ・ 読み手の知りたいことを推定して書く
- ・ 中立・客観的に
- ・ 見出しやビジュアルでの表現を工夫して
- ・ 箇条書きなどとして、簡潔に

II. 田中氏の講演
 情報の意義について、社会の仕組みが、刻々変化していくなかで、

時代に即した情報の伝達方法はいかにあるべきか、非常に高度な講演でした。現代における広報の使命はなにか、編集者のなすべきことはなにか、の心構えも研修しました。

III. 受講の感想
 文章の書き方については、普段から心がけていることあり、とくに目新しいことは少なかった。写真については、ほとんど初めての内容であり、おおいに参考になりました。